

交通事故現場で見かけた、
片足だけ運動靴を履いた
ずぶ濡れの男の子。
子どもたちの間で噂される
都市伝説怪談の恐怖が、
静かに日常に忍び寄る。

呪い感染

テーブルトークRPG
シナリオ

ひえだ こうすけ
文 ■ 稗田 浩介

シナリオ『こんな話、知ってる?』

概要

PCたちは偶然通りかかった交通事故現場で、薄気味悪いずぶ濡れの男の子を目撃します。それ以後、その男の子の影に付きまとわれ、水に関連する様々な怪奇現象に襲われます。そんな中で、子どもたちの間で噂されている「運動靴の男の子」という都市伝説怪談の存在を知ります。PCたちは、襲い来る怪奇現象から逃れ、死の災いを退けることができるでしょうか？

登場NPC

このシナリオには、主要なNPCは登場しません。

参加者とPC

このシナリオはGM1名、PC最小2体～最大4体に対応しています。PCの[呪印]数が2画以上の場合、《正体》を増やしてください。

このシナリオは、PC同士が初対面でも知り合いでもかまいません。

PCを作成する場合、PCは全員同じ都市に在住している設定としてください。このシナリオは基本ルールブックP202にある「サンプル都市S県K市」を使用していますが、舞台となる都市は変更しても問題ありません。

[場所表]

このシナリオは、[場所表「都市」]（ルールブックP264）を使用します。

〈なにか〉の正体

このシナリオに登場する〈なにか〉は、各地に流布する都市伝説怪談「運動靴の男の子」で語られる〈運動靴の男の子〉です。〈運動靴の男の子〉は、過去に実際に起こった痛ましい出来事〔結末フェイズ〕の★〔機械操作〕を〔クリア〕時〔参照〕が元となった「運動靴の男の子」という怪談が、子どもたちの間

で語られ伝播していくうちに都市伝説となり、怪異として生まれました。怪談の元となった男の子A君とこの怪異は別の存在ですが、外見や好きな色などの影響は受けています。また、都市伝説から生まれた怪異であるため、その地域で語られる「運動靴の男の子」の都市伝説の内容に強い影響を受けており、他の地域とは犠牲者の殺害方法が異なったり、逃れるための対処方法が存在する場合もあります。その性質は最初に出会った地域に流布している「運動靴の男の子」の都市伝説に依存しているため、別の内容の「運動靴の男の子」の都市伝説が流布している地域に逃げたとしても、その内容に合わせて性質が変わったりすることはありません。ですが、最初に出会った地域で流布している話の内容が変われば、それに合わせて性質が変化します。

〈運動靴の男の子〉は、左足だけに泥で真っ黒に汚れた運動靴を履き、激んだ泥水の中に落ちたかのような、全身ずぶ濡れの小学校高学年ぐらいの男の子の姿をしています。顔には濡れた前髪がはりついて目元を隠していますが、その髪に隠れた眼窩に目はなく、ぼっかりとした暗い闇があります。

GMは[シーン：恐怖]で演出をする場合、水に関連する怪奇現象や、ヘドロのような腐った泥の臭い、泥だらけの子ども手の跡などの描写を積極的に用いてください。

〈運動靴の男の子〉は次の《正体》を持っています。

《恐怖が好物》× 1

シーン：判明 コスト：[偶・4] 対象：1

効果：対象は[判定ダイス]－〔《恐怖が好物》を所得した数＋1〕d。

《近代の怪異》× 1

シーン：恐怖 コスト：[偶・偶] 対象：1

効果：[恐怖表]を振る直前、対象に〔《近代の怪異》を所得した数＋1〕dの[効果算出]を与える。

《霊体》× 1

シーン：恐怖 コスト：「ソロ目」 対象：使用者

効果：対象は[恐怖表]の[効果算出] + [《霊体》を取得した数] d。

【事件フェイス】

「日常」の数日後の夕方前。朝から曇っていた空から小雨が降り始め、日が沈む前の時間帯にもかかわらず、辺りは薄暗くなっています。PCたちは六塚川に沿って走る道路を通りかかります。普段からそれなりに交通量のある道路ですが、今日は車が連なるように渋滞しています。PCたちは徒歩や自転車でも、車に乗っていてもかまいません。

しばらく進むと、交通誘導を行なっている警察官の姿と、赤色灯を点けた数台のパトカーや消防車、救急車が目に入ります。PCたちはこの先で事故があったことが推測できるでしょう。

PCたちが六塚川に架かる橋の付近までやって来たところで、交通誘導を行なっていた警察官が緊急車両を通すために車両と通行者を止めます。川の方に目をやると、橋から落ちたのか、大手の運送会社のものらしきトラックが前方から川に沈み、川面からは後部の荷台部分の車体がのぞいているのが見えます。それから間もなく、河川敷からトラックの運転手らしき男性が救急隊員によって担架で運ばれてきます。警察官数名が運ばれる男性を人目から隠すように同行していますが、PCたちはその隙間から、担架に乗せられ目を見開いたままぐったりとして動かない男性の姿を目にしてしまいます。

その時、男性の口からごぼと黒っぽい泥水が溢れ出ます。その直後、ヘド口のような腐った泥の臭いがかすかに鼻に届きます。臭いは車に乗っているPCにも届きます。男性はそのまま救急車へと乗せられ搬送されて行きます。

そんな中、PCたちの視線は、救急車のそばに立っている小学校高学年ぐらいの男の子に吸い寄せられます。男の子は、左足にだけ運動靴を履き、右足は靴下のままです。左足の運動靴は泥で真っ黒に汚れ、澱んだ泥水の中にでも落ちたのか、全身ずぶ濡れの汚れた姿をしています。顔は濡れた前髪がはりついて目元を隠しておりよくわかりません。男の子の近くにいる警察官や消防隊員は、まるでその男の子が見えていないかのように気にする様子を見せません。

そこで、その男の子はPCの視線に気づいたのかゆっくりとそちらに顔を向け、口元に気味の悪い薄い笑みを浮かべます。例えばPCが目を見送そうとしても、何故か目を逸らすことができません。PCがそれぞれ別の位置にいたとしても、男の子はそのPCに顔を向けます（それぞれのPCからそう見えるということです）。

そこで突然、PCの利き手の甲に刺さされたような痛みと共に[呪印]が刻まれます。手の甲の一部が毒虫に刺されたかのように腫れあがり、やがて腫れは青い勾玉形へと変化します。PCがまだ[呪印者]でない場合、まず[呪印感染]を知らせるメールが携帯電話に届きます。メールの内容を確認したなら、基本ルールブックP194にある「過去に流行したチェーンメールの内容」を伝えてください。その後、PCに[呪印]が刻まれます。

PCがメールの着信や[呪印]が刻まれたことに注意を逸ら

されて男の子から視線を外した間に、男の子の姿はどこにも見えなくなっています。

PC同士が知り合いではない場合、自分と同じような反応をしている他のPCの姿が目に入ります。ただし、この場で無理にPC同士を知り合わせる必要はありません。PCたちがどのような反応をするにせよ、ここで[導入]を終了させます。

【解決フェイス】

このシナリオでは、[解決フェイス]中の状況に応じて、次のシーンが発生します。

【シーン：GM】／PCが[調査]か[判定]をした直後（1 番目）

いずれかのPCが1番目に[調査]か[判定]を行なった後に、続けて[シーン：GM]が発生させて演出します。

このシーンは、1番目に[調査]か[判定]を行なったPCのみが対象となります。

PCが帰宅して着替えをしていると、どこからかヘド口のような腐った泥の臭いが鼻に届きます。臭いの元を探すと、先ほどまで着ていた上着の背中に、子供の手形のような泥汚れが付いています。その泥汚れはつい先ほど付けられたのかまだ濡れており、鼻を近づけるとヘド口のような腐った泥の臭いがします。PCには背中を子供に触られた記憶などありません。

【シーン：GM】／PCが[調査]か[判定]をした直後（2 番目）

いずれかのPCが2番目に[調査]か[判定]を行なった後に、続けて[シーン：GM]が発生させて演出します。

このシーンは、2番目に[調査]か[判定]を行なったPCのみが対象となります。

PCが帰宅すると、玄関のドアノブが泥で汚れているのに気付きます。その泥汚れはつい先ほど付けられたのかまだ濡れており、子供が泥だらけの手でドアを開けようとノブを掴んだ跡のように見えます。鼻を近づけるとヘド口のような腐った泥の臭いがします。

【シーン：GM】／PCが[調査]か[判定]をした直後（3 番目）

いずれかのPCが3番目に[調査]か[判定]を行なった後に、続けて[シーン：GM]が発生させて演出します。

このシーンは、3番目に[調査]か[判定]を行なったPCのみが対象となります。

PCが帰宅して玄関のドアを開けると、ヘド口のような腐った泥の臭いが鼻をつきます。玄関に小さな水たまりができており、その真ん中ほどに泥の足跡が残っています。足跡は左右2つですが、左足には靴底の跡があるのに、右足にはそれがなく、靴下で付けられた跡のように見えます。その泥や水たまりからはヘド口のような腐った泥の臭いがします。

[シーン：GM]／PCが[調査]か[判定]をした直後（4番目）

いずれかのPCが4番目に[調査]か[判定]を行なった後に、続けて[シーン：GM]を発生させて演出します。

このシーンは、4番目に[調査]か[判定]を行なったPCのみが対象となります。

PCが自宅の洗面台で水を出していると、突然、ごぼごぼという音を立てて、蛇口から緑色がかった茶色い水が噴き出します。やがて、その音に混ざって男の子の声のようなものが聞こえてきます。それは「ば、ボク……の……返……シ、て……」と聞こえます。その直後、大きな音と共に、蛇口から灰色がかった黒い泥が噴き出し、ヘド口のような腐った泥の臭いが漂います。

[シーン：GM]／PCが[イベント]を3つクリアした

PCが[イベント]を3つクリアした直後に、続けて[シーン：GM]を発生させて演出します。

このシーンは、PC全員が対象となります。

夜、PCが眠っていると、何者かの気配を感じて目を覚まします。あたりはまだ暗く、深夜であることがわかります。そこで、PCは身体がびくりとも動かせないことに気付きます。視線を動かすことはできますが、顔を閉じることはできません。すると、視界の端で小さな人影が動き、ヘド口のような腐った泥の臭いが鼻に届きます。小さな人影は、びちゃ、びちゃという濡れた足音を立てながら、ゆっくりと寝ているPCの足元に向かって来ます。それは足元まで来るとそこできがみ込み、PCの体の上を這うようにして顔の方へと近づいてきます。やがて、吐き気を催すような強烈な泥の臭いとともに、目の前に、濡れた前髪がはりついて目元を隠した男の子の顔が現れます。その顔は、PCたちが六塚川の事故現場で見た左足だけ運動靴を履いた男の子です。男の子はPCの顔を覗き込み、口元に気味の悪い薄い笑みを浮かべます。その直後、男の子の顔にはりついた髪が落ち、隠れていた目が覗きます。その眼窩に目玉がなく、ぼっかりとした虚ろな暗い闇があります。PCはここで意識を失います。

PCが目覚めると、あたりは既に明るくなっており、朝であることがわかります。男の子の姿はどこにもありません。しかし、部屋の中にはヘド口のような腐った泥の臭いが漂っており、目覚めたPCの周囲にはいくつもの泥の足跡や子供の手形のような泥の跡が残されています。GMはPCたちに[狂気表]を1回振るように指示してください。

[シーン：GM]／PCが新しい都市伝説を広めると提案した

PCが解決のために新しい「運動靴の男の子」の都市伝説を広めると提案した場合、[シーン：GM]を発生させて演出します。

GMは、提案したPCにその都市伝説を語らせてください。おそらく、PCが広めたい都市伝説は、〈運動靴の男の子〉への対処方法や解決方法がある話でしょう。GMは〈なにか〉の正体やキーワードの情報から、その話の内容が「運動靴の男の子」の都市伝説のバリエーションとしてあり得そうであ

るか、対処方法や解決方法がある場合はそれに納得ができるかどうかを判断してください。単純に話の内容は変更せずに、対処方法や解決方法を加えるというのもよい方法でしょう。ただし、話が怪談でなくなってしまうはいけません。新しく広めようとしている都市伝説に対処方法や解決方法が存在し、GMがその内容なら対処や解決ができると判断したら、[物語展開シート] A-3マスに[キーワード：真相③]を追加してください。

[シーン：GM]／クライマックス

PCが★[決戦]への[判定]を宣言した直後に、即座に[シーン：GM]を発生させて演出します。

以降は[シーン：判明]では★[決戦]への[判定]しか行えなくなります。

描写

〈運動靴の男の子〉は家の中まで入り込んでくる。おそらく、どこかに閉じこもっても意味はないだろう。

そう考え、出来る限り水辺から離れた人目のない場所——夜の運動公園へとやって来た。

皆で互いに背中を預け合い、周囲を警戒する。

どれぐらいそうしていただろうか、ふと鼻に、何度も嗅いだヘド口のような腐った泥の臭いが届いた。

びちゃ、びちゃという濡れた足音を立てながら小さな影が近づいてくる。

やがて、闇の中に浮かび上がるように、左足だけに泥で真っ黒に汚れた運動靴を履き、全身も激んだ泥水の中に落ちたかのようなずぶ濡れの格好の小学校高学年ぐらいの男の子——〈運動靴の男の子〉が現れた。

〈運動靴の男の子〉は、その顔に濡れた前髪を張り付けたまま、口元に気味の悪い薄い笑みを浮かべた……！

[シーン：GM]／クライマックス

PCが★[機械操作]への[判定]を宣言した直後に、即座に[シーン：GM]を発生させて演出します。

描写

いちばん最初に「運動靴の男の子」が語られ始めた地域の事件や事故について、ネットニュースやSNSを検索し、過去の新聞記事を調べ上げる。さらには、実際に現地に赴いて「運動靴の男の子」の都市伝説怪談について聞いて回る。かなり時間と労力を必要とする作業だ。

ふと利き手の甲を見ると最初は青かった[呪印]は、その半分以上が赤く染まっている。残された時間はそう多くはない。急がなければ……！

[シーン：GM]／クライマックス

PCが★[儀式行使]への[判定]を宣言した直後に、即座に[シーン：GM]を発生させて演出します。

描写

言葉には霊力が宿るという。言葉の集合である都市伝説怪談で怪異が生まれるのであれば、同じ手段で解決もできるは

ずだ。それを信じ、新たな都市伝説怪談「運動靴の男の子」を様々な手段で広めていく。SNS等のネットで、あるいは口伝で。その行為は、一種の儀式といえるだろう。

キーワード

本シナリオのキーワードは次の通りとなります。

- C-1：先日の事故
- C-3：亡くなった運転手
- C-5：「運動靴の男の子」
- E-5：事件と都市伝説
- F-3：都市伝説の続き（追加キーワード）
- F-6：真相①
- F-1：真相②（追加キーワード）
- A-3：真相③（追加キーワード）

キーワードの情報

C-1 情報：先日の事故

PCが目撃した六塚川の交通事故は、トラックがガードレールと橋の欄干を乗り越えて川に転落したとニュースで報じられていた。運転手の男性は水中の車内から救出されたが、その後、搬送先の病院で死亡が確認された。死因は溺死で、肺の中から大量の真っ黒な泥水が出てきたという。検死を担当した監察医は泥の量を訝しんだが、結局事件性はないと判断されたらしい。運転手は最近、精神的に不安定だったらしく、現場にはブレーキをかけた痕跡もないことから、警察では自殺の可能性も考慮して調査を進めているようだ。

C-3 情報：亡くなった運転手

亡くなった男性運転手は大手運送会社に勤務する20代の配達ドライバーで、10日ほど前から、たびたび周囲の人間に、片足だけ泥だらけの運動靴を履いたずぶ濡れの男の子に付きまわれていると話していたという。また、その数日前の雨の日、配送中にその男の子らしき子供が急に車の前に飛び出してきて、危うく事故になりかけたという話をしていたそうだ。男性運転手が飛び出てきたことを注意すると、男の子は気味の悪い笑みを浮かべて走り去ってしまったという。

C-5 情報：「運動靴の男の子」

小学校の子供たちを中心として、日本各地に「運動靴の男の子」という都市伝説怪談が広まっているようだ。

運動靴の男の子は、雨の日に現れ、いつの間にか目の前にいるのだそうだ。姿は小学校高学年ぐらいで、左足にだけ泥で真っ黒に汚れた運動靴を履き、右足は靴下のままの格好で、全身も澱んだ泥水の中に落ちたかのようなずぶ濡れなのだという。顔は濡れた前髪がはりついて目元を隠していて見えないが、出会った相手に不気味に笑いかけるそうだ。運動靴の男の子に笑いかけられると取り憑かれてしまい、数日以内に彼が落ちて死んだ沼の中に引きずり込まれて殺されてしまうのだそうだ。運動靴の男の子は生前はいじめられっ子で、いじめっ子に沼に捨てられた自分の右の運動靴を拾おうとして、誤っ

て沼に落ちて亡くなってしまった。だから左足しか運動靴を履いていないのだという。

GMは、PCが[キーワード：事件と都市伝説]の[情報]を得ている場合、[物語展開シート]F-3マスに[キーワード：都市伝説の続き]を追加してください。

E-5 情報：事件と都市伝説

ここS県K市だけではなく、日本各地でも、左足にだけ泥で汚れた運動靴を履いた全身ずぶ濡れの男の子の遭遇情報があるようだ。その地域でも水に関係した死者が数件出ていることから、中には怪異の犠牲者もいるのかもしれない。また、遭遇情報があった地域では、必ず「運動靴の男の子」という都市伝説怪談が流布しているようだ。

「運動靴の男の子」という都市伝説怪談は、小学生を中心に広まっており、学校という場所で口伝に語られることが多いためか、各地で語られている話に差異があるようだ。そのほとんどは出会った相手を沼に引きずり込んで殺してしまうという話だが、中には、他の都市伝説怪談と混同されたのか、出会った者を引きずり回して殺してしまうといった話もあるようだ。さらに地域によっては、〈運動靴の男の子〉に出会ってしまったら、履いている右の靴を遠くに投げれば、〈運動靴の男の子〉は自分の靴と勘違いして投げられた靴を追って行くので、その隙に逃げればよいといったような対処法が付随している話もいくつか見つかった。

GMは、PCが[キーワード：「運動靴の男の子」]の[情報]を得ている場合、[物語展開シート]F-3マスに[キーワード：都市伝説の続き]を追加してください。

F-3 情報：都市伝説の続き（追加キーワード）

ここS県K市で語られている「運動靴の男の子」という都市伝説怪談をさらに調べていくと、この話には続きがあることがわかった。

〈運動靴の男の子〉は、無くなってしまった右足の運動靴を探しているのだそうだ。〈運動靴の男の子〉に取り憑かれてしまったら、沼に引きずり込まれる前に、〈運動靴の男の子〉が左足に履いている運動靴と同じ色の運動靴を渡せば逃れることができるという。この時、間違えて違う色の運動靴を渡すと、すぐに沼に引きずり込まれてしまうそうだ。

だが、〈運動靴の男の子〉が履いている左足の運動靴は泥で真っ黒に汚れていた。PCたちの記憶にある限りでは元の色を推測するのも難しそうだ。何か手がかりを探すしかないだろう。

GMは[物語展開シート]F-1マスに[キーワード：真相②]を追加する。

F-6 情報：真相①

このままでは遠くから〈運動靴の男の子〉によって沼に引きずり込まれ、溺死するという運命を辿ることになるだろう。この死の運命から逃れるためには、〈運動靴の男の子〉をどうにかするしかない。

寺社の御札、数珠、塩、御神酒、十字架……とりあえず幽

霊や怪異などに効果がありそうなものは準備した。 なんとしても〈運動靴の男の子〉を撃退しなければ……！

【特殊イベント】：★【決戦】に【判定】可能

F－1 情報：真相②（追加キーワード）

各地で語られている「運動靴の男の子」の都市伝説を調べていくと、いちばん最初に語られ始めた地域が判明した。 その話の内容は、P Cたちの地域で語られている「運動靴の男の子」の話とあまり差異はない。

「運動靴の男の子」の話が都市伝説であるならば、昔から語られてきた伝承や民話ではなく、比較的近年に起きた何かが元になっている可能性は高い。 都市伝説が語られ始めたと思われる時期から過去数年を中心に、この地域で起きた事件や事故を調べ上げ、〈運動靴の男の子〉が履いている運動靴の色の手がかりを見つけるしかない……！

【特殊イベント】：★【機械操作】に【判定】可能

A－3 情報：真相③（追加キーワード）

〈運動靴の男の子〉という怪異が都市伝説怪談「運動靴の男の子」から生まれたのだとしたら、当然その都市伝説の影響を受けるだろう。 だとすれば、対処方法や解決策を加えた新しい「運動靴の男の子」の都市伝説怪談を広めることで、事態を解決できるかもしれない……！

【特殊イベント】：★【儀式行使】に【判定】可能

【結末フェイズ】

★【決戦】を【クリア】すると、〈運動靴の男の子〉は、「や、メて……やめて……よ……い、ジメ……なイ、で……」と、ごぼごぼと喉から水を吐き出しながらぐもった小さな声を漏らし、ふっと煙が消えるようにその姿が消え去ります。 男の子が消えた後には、ヘド口のような腐った臭いがする泥の塊が残されています。

★【機械操作】を【クリア】すると、都市伝説怪談「運動靴の男の子」の話の元となった出来事にたどり着き、運動靴の色が“赤”であることがわかります。

描写

調査の結果、都市伝説怪談「運動靴の男の子」の話の元となった出来事にたどり着いた。 それは、次のような話だった。

10年程前、小学校5年生だった男の子のA君が、誕生日に赤い運動靴を買ってもらった。 当時A君は、些細なきっかけからクラスメイト数名にいじめを受けていた。 A君をいじめていたクラスメイトたちはある日、A君が大事にしていた赤い運動靴を、下駄箱から右側片方だけ取ってA君をからかい始めた。 必死になって取り返そうとするA君の反応を面白がったクラスメイトは、片足だけ運動靴を履いて追いかけてくるA君の目の前で、学校近くのため池にA君の運動靴を投げ入れてしまった。 泣き出してしまったA君の反応に、やりすぎてしまったことで怖くなったクラスメイトたちは逃げ出してしまった。 その後、A君はひとりでため池に浮かんでいた運動靴を拾おうと、コンクリートで形作られたすり鉢状のため池の斜面を下りて行った。 そこでA君は誤って足を滑ら

せてため池に転落し溺死したものと思われる。 その夜、A君が帰宅しないことを両親が学校に相談し、翌日A君をいじめていたクラスメイトたちの話からため池が搜索され、池の底の泥の中に沈んでいたA君が発見された。 A君は左足だけ運動靴を履いており、それはため池の泥で真っ黒だった。 右側の靴はため池の泥の中に沈んでしまったのか、見つからなかった。

この、ため池の水難事故で亡くなったA君というのが、〈運動靴の男の子〉の元となった人物だろう。 であれば〈運動靴の男の子〉に渡す「同じ色の運動靴」は「赤色」だ。

急ぎ、赤色の子ども用運動靴を準備する。

どれくらい待っていただろうか、ふと鼻に、何度も嗅いだヘド口のような腐った泥の臭いが届いた。

びちゃ、びちゃという濡れた足音を立てながら小さな影が近づいてくる。

やがて目の前に、左足だけに泥で真っ黒に汚れた運動靴を履き、全身も澱んだ泥水の中に落ちたかのようなずぶ濡れの格好の小学校高学年ぐらいの男の子——〈運動靴の男の子〉が現われる。

〈運動靴の男の子〉は、その顔に濡れた前髪を張り付けたまま、P Cたちに向かって、口元に気味の悪い薄い笑みを浮かべた。

P Cたちが〈運動靴の男の子〉に赤色の運動靴を右側片方だけ差し出せば、〈運動靴の男の子〉は「ば、ボク……の、運動靴……」と言いながら、びしょ濡れの両手でそれを受け取り、その後、その姿はふっと煙が消えるようにして消え去ります。

★【儀式行使】を【クリア】すると、P Cたちが新たに作り出した「運動靴の男の子」の都市伝説怪談は、拡散され、この地域で元々語られていた話にとって代わり語られます。 その影響を受け、〈運動靴の男の子〉はP Cたちが作り出した「運動靴の男の子」で語られる方法で対処や解決ができるようになります。 GMは他の★【イベント】解決時の内容なども参考にしてそれを演出してください。

いずれの【真相】の結末にせよ、【命運】が0以上のP Cは【呪印】が鮮やかな黒へと変色します。 また【命運】が－1以下のP Cは、【呪印】が禍々しい赤へと変色していることに気づきます。 GMはP Cの【エンディング】を演出してください。 その後、GMは【命運】が－1以下のP Cに【終焉表】を適用してください。

【制限時間】内に★【イベント】を【クリア】できなかった場合、P Cたちは自らの【呪印】が禍々しい赤へと変色していることに気づきます。 それから数日以内に、P Cたちは川や沼、もしくは洗面台や浴槽などで溺死するという末路を辿ります。 溺死したP Cたちの肺の中は、ヘド口のような腐った泥の臭いがする黒っぽい泥水で満たされています。

F-6 ●[関係性]	F-5 ○[関係性]	F-4 ○[関係性]	F-3 ○[関係性]	F-2 ○[関係性]	F-1 ○[関係性]
真相①			都市伝説 の続き (追加キーワード)		真相② (追加キーワード)
E-6 ○[関係性]	E-5 ○[関係性]	E-4 ○[関係性]	E-3 ○[関係性]	E-2 ○[関係性]	E-1 ○[関係性]
	事件と 都市伝説				
D-6 ○[関係性]	D-5 ○[関係性]	D-4 ○[関係性]	D-3 ○[関係性]	D-2 ○[関係性]	D-1 ○[関係性]
C-6 ○[関係性]	C-5 ○[関係性]	C-4 ○[関係性]	C-3 ○[関係性]	C-2 ○[関係性]	C-1 ○[関係性]
	「運動靴の 男の子」		亡くなった 運転手		先日の事故
B-6 ○[関係性]	B-5 ○[関係性]	B-4 ○[関係性]	B-3 ○[関係性]	B-2 ○[関係性]	B-1 ○[関係性]
A-6 ○[関係性]	A-5 ○[関係性]	A-4 ○[関係性]	A-3 ○[関係性]	A-2 ○[関係性]	A-1 ●[関係性]
			真相③ (追加キーワード)		事件発生